

芳賀中学校立志の船事業報告

統一スローガン

こども育成課学校教育係 【☎ 028(677)6098】

「**あお** 碧い海と空への誓い～刻め未来への志を～」

芳賀中学校では、2年生146人を対象に、7月3日から5日まで立志の船事業を実施しました。町からは助成金として、参加した生徒一人につき12,000円を交付しています。

日程

・7月3日(水)

芳賀町発→バス利用→新潟港 フェリー内で合唱コンクールなど 宿泊

・7月4日(木)

小樽港着→北海道内学級別見学→苫小牧港発 宿泊

・7月5日(金)

仙台港着→松島海岸班別研修→バス利用→芳賀町着

この事業の目的は

- ①「将来の希望や目標に向かって前向きに取り組もうとする気持ちを持たせる」
- ②「家族や友人など周囲の人への感謝の気持ちを高める」
- ③「節度ある生活態度ができるようにする」です。

北海道にはフェリーを利用して向かいました。船内ではクラス対抗合唱コンクールを行ったり、家族あての手紙を書いたり、ダンスや寸劇を披露したりしました。また、海に向かって一人ずつこれからの誓いを叫び確認するなどの行事を行いました。津波で被災した小学校の見学では、貴重な体験をしました。

では、参加した生徒の心境や行動がどのように変わったのでしょうか。コメントをご覧ください。



船内での合唱コンクールのテーマ曲は「翼をください」。クラスの特徴ある歌声に感動しました。合唱を通じて学んだ絆をより深め、文化祭で思いっきり歌いたい。

仲尾全史さん(1組)



一緒に暮らしている家族に言えないことを手紙で伝えました。少しですが離れてみて家族の大切さを感じました。家族に心配をかけないように、自立していきたくて思いました。

木村朱里さん(2組)



パフォーマンス大会での取り組みは、心を一つにして精一杯努力しました。2年生が終了するときに「いいクラスで、充実した1年だった」と言えるようにしたいと思いました。

阿部雄斗さん(3組)



海に向かって大きな声で誓いを言ってみると、とても気持ちがあふりました。立志の船のスローガンにぴったりでよい記念になりました。

大塚彩加さん(4組)



被災者の方に少しでも声が届くように「明日という日」をみんなで歌いました。私も明日という日を信じて、これからも力強く生きていきたいと思いました。

阿見莉歩さん(5組)



新しい遊具で遊べます！ かしの森公園

9月13日(金)かしの森公園の遊具設置工事が終わり、新しい遊具で遊べるようになりました。

長年親しまれた遊具は撤去され、新しく置かれた大きな複合型遊具は、鮮やかでもカラフルです。トイレヤ手洗い場も新しくなりましたので、これからかしの森公園で、みんなで仲良く遊んでください。

熱戦！栃木SC芳賀町民デー

9月15日(日)芳賀町民デーと称して、栃木SC対コンサドーレ札幌の一戦が、栃木県グリーンスタジアムで行われました。



台風の影響が心配されましたが、試合が始まる時間になると雨雲が切れ、来場者には芳賀町の観光パンフレットや物産品が配られました。試合のオープニングでは、豊田町長、大林観光協会会長、はがまるくんがピッチに立ち、あいさつをしました。試合は、4対3の接戦を制し、栃木SCが勝利しました。



芳賀東小学校がリニューアル

昨年の9月から行っていた、芳賀東小学校校舎の増築と改修の工事が、このほど完了しました。

元の校舎の西側に、約500平方メートルの校舎を増築し、職員室や玄関などを改修する工事で、工事費は約1億4千万円です。今後は、校庭の拡張と西側からの進入口の整備を、年内に完了する予定です。

勝利に向かって！芳賀中学校体育祭

9月7日(土)芳賀中学校の体育祭が行われました。スローガンは、「獅子奮迅(ししこん)と絆(つな)で掴め！勝利という栄光を！」です。生徒や先生方の情熱が秋雨前線を抑え込み、仲尾有矢さんと中村彩花さんの力強い選手宣誓でスタートしました。



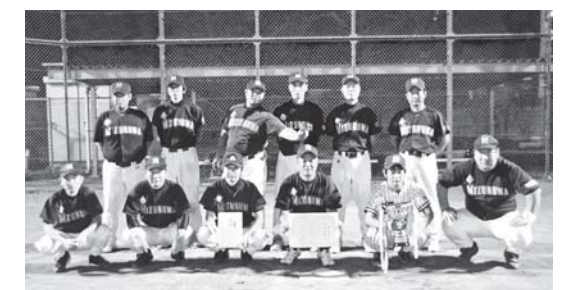
生徒たちは、クラスの勝利のために力を出し切り、団体演技では、少ない練習時間を感ぜさせない見事な演技を披露し、保護者はたくさん声援を送っていました。

スポーツ結果

【敬称略】

芳賀町ソフトボール協会第68回大会
 ◆期日/9月1日(日)～11日(水)
 ◆場所/水橋運動場

◆結果/ 優勝 西部台
 準優勝 S21



▲ソフトボール協会大会優勝(西部台)

◆第38回芳賀町野球連盟主催学童新人野球大会
 ◆期日/8月31日(土)
 ◆場所/ひばりが丘公園野球場

◆結果/ 優勝 芳賀南クラブ
 準優勝 芳賀東クラブ
 第3位 芳賀北クラブ



▲学童新人戦優勝(芳賀南クラブ)